



オアシスNews

3月

smile station yokohama

笑顔がつながるコミュニティ

2024

Hunger Zero

2023世界食料デー
横浜

期間：2023.10.1
～12.16

みんなの世界
～私から始めるアクション～

あなたの1食分を世界食料デー募金に

世界食料デー募金
https://www.wfd-yokohama.com/

世界食料デー 横浜 2023

毎年10月16日は国連が定めた「世界食料デー」。2023年も、「私から始めるアクション」をテーマに、10月1日(日)から2024年1月まで、横浜地域で、協力団体やボランティアの方々とともに、世界の飢餓・貧困撲滅のために啓蒙活動と募金活動を実施しました。

脆弱な社会基盤の環境下で苦しむ方々への温かいお気持ちが積み上げられ、合計530,657円を、一般財団法人日本国際飢餓対策機構(ハンガーゼロ)に募金することができました。ご支援・ご協力くださった皆様に心より感謝申し上げます。

募金の使途

募金は、以下15か国のハンガーゼロ支援国での活動に使用されます。

- コンゴ民主共和国：地域リーダー育成・農業支援
- ケニア：学校農園支援
- エチオピア：エイズ孤児などの生活支援
- フィリピン：地域リーダー育成・教育支援
- インドネシア：妊産婦の栄養改善・農業支援
- 他、ガーナ、カンビア、サンピア、シエラレオネ、ニジェール、パキスタン、南スーダン、モザンビーク、リベリア、ルワンダ



▲ハンガーゼロの情報

※ 募金総額から、必要経費を除いた全額をハンガーゼロに送金しています。



世界食料デー横浜 2023 取り組み

協力団体での啓蒙・募金活動

10/8(日)は横浜華僑基督教会様で、11/26(日)は横浜オナリキリスト教会様で活動報告・募金呼びかけられ、沢山のお志が集まりました。10/15(日)は本郷台キリスト教会で、ポリビアの現地スタッフ小西小百合氏が活動を報告。㈱信光社様も、一年を通して募金に取り組んでくださいました！



各地の集会で活動報告



小西氏のポリビア現地報告 / 地球儀を使って子どもたちに



12/16(土) クリスマスマーケット

恒例となったJR本郷台駅前のクリスマスマーケット。2023年も世界食料デーのブースを出店、白玉ぜんざいとクリスマス雑貨を販売しました！あいにくの強風でしたがたくさんのお客様が購入してくださり、ぜんざいは250杯以上を完売し、クリスマス雑貨も好評を博しました。利益は全額募金に。



白玉ぜんざい販売



クリスマス雑貨も人気



5/11(日)には古本市を開いて募金に

ぜろ菜园

ハンガーゼロのSNSキャンペーン、「ぜろ菜园」。野菜の種を蒔き育てながら、世界の食料問題を身近に感じ共に考えるという企画です。保育園、学童、フリースクールや有志のご家庭が参加していただきました！ラディッシュや小松菜。収穫の喜びもひとしおです。



保育園で



学童で



7か所では収穫した小松菜で煮しほづくり



詳しくは、「世界食料デー横浜」Webサイトにて
<https://www.wfd-yokohama.com/>

協力団体・企業(敬称略)
㈱信光社、横浜オナリキリスト教会、横浜華僑基督教会、本郷台キリスト教会、(特非)のあインターナショナルスクール、学童保育のあ、(福)真愛・介護事業部門、ふぁみりーさぼーとのあ、他



敷地内「野草の丘」でどこまでも続く草原と、南アルプスの山々の大展望!思いっきり走り回ったり凧あげしたり



残り雪で、思う存分雪遊び



体育館では、初日はナイトゲーム 2日目はバスケットボールの熱戦



「ハヶ岳少年自然の家」入回で、みんな、楽しかったね!



帰りは「特急あずさ」に乗車、急線のボックス席で大満足

学童保育のあでは、2月17日(土)~18日(日)、小学6年生には卒所旅行になる、高学年のキャンプを実行しました!

行き先は山梨県の清里「ハヶ岳少年自然の家」。「自然と遊ぶ」がテーマで、広大な敷地に、宿泊・研修施設、キャンプ場、体育館、プラネタリウムがあり、森や草原が広がっています。クラフトづくりや、自然や仲間と親しくなる様々なプログラムもある施設です。今年は小学生4名、小4~6年生の11名とスタッフ5名で出かけました。

往路は、5時間以上かけて各駅停車の電車で清里へ。先頭車両の景色を楽しんだり、おやつを交換して食べたり、電車クイズをしたり、案内退屈することなく現地に到着しました。

お屋は1日目も2日目も、清里駅近くのコンビニエンスストアで子どもたちが予算内で好きな物を選んで買うことに挑戦。良い経験になりました。

自然の家では、右記のような盛りだくさんのプログラムが、2日間のキャンプをみんな満喫しました。家族と離れての1泊2日は、子どもたちにもスタッフにも格別な時間。新しい一面を見ることができ、一人ひとりの成長を垣間見るとときとなりました!

参加者の感想:

「新横浜から相原までいく親子連れと一緒にになり、いろいろ話せた」「モグラの穴がたくさん、鹿やうさぎの糞もたくさん。いろんな動物がここに生きているんだ」「小海線沿線の街並み(家)が個性的な形が多くどれか住んでみたい」「体育館で仲良く夢中で遊べた」「とにかく楽しかった」

関連団体ニュース

社会福祉法人 真愛 ふぁみりーさぼーとのあ



3/9(土)に、のあの20回目の卒園式を行い、8名の子どたちが卒園しました。子どもたちとご家族のこれからの歩みが祝福されるように、牧師先生にお祈りしていただきました。

特定非営利活動法人 のあインターナショナルスクール



2/13(火)全校生徒で社会科見学。国会議事堂を見学し、牧師で参議院議員の金子道仁先生との交流会では温かい励ましのメッセージをいただきました。午後は科学技術館を見学。たくさんの発見があった一日でした。

ふぁみりーさぼーと泉 相談支援 泉のほとり



ふぁみりーさぼーと泉では、障がいをもった方々の移動サービスを行っています。お身体に負担がないよう、急発進・急停車をしないよう、安全運転を心がけています。

学童保育のあ



2/8(木)に「学童保育のあ記念日」のセレモニーを行いました。みんなで歌を取り、学童保育のあの歴史を振り返りました。4月で5周年を迎えます。次の一年はどうなっていくか、希望をもってみんなで歩いていきます。

まってる 第2まってる



2/16(金)のお楽しみ会で、ケーキのデコレーションをしました。メンバーさんがそれぞれスポンジケーキに生クリームや果物などを飾り、オリジナルのケーキに仕上げました。自分で作った楽しさとおいしさは格別でした!

特定非営利活動法人 エスبرانサ・スポーツクラブ



3/7(土)、ダビデ(小6)、ジュニアユース(中3)、ユース(高3)の選手は卒園式を迎えます。必死で闘って、心ひとつにして頑張ってきた日々。今まで選手たち一人ひとりを心から応援してくださり、ありがとうございました!

*** ご支援を感謝します ***

(3月18日現在・五十音順・敬称略)

支援企業 19社

Aサビ飲料機、㈱サンビルダー、㈱古典館山博史子、㈱アア、㈱ファンケル、㈱北海道パン工房、㈱マーキョロップ、(福)真愛、㈱ココ、横浜女子短期大学、(特非)エスبرانサ・スポーツクラブ、(特非)かながわ福祉保健学院、ココ・コーラ ボトラーズジャパン㈱、ダイバービレッジサービス㈱、㈱進館 万産温泉ホテル、(特非)のあインターナショナルスクール、㈱白洋舎 神奈川店、㈱ホームコンサルタント、㈱山コロボレージョン

オアシスサポーター 86名

青木徳子、明石絵理子、浅見真実子、雨宮崇久美子、荒井ゆかり、飯島弘一、池田和雄、池田聖嗣、池田聖嗣・雅美、池田登喜子、池田博、池田ゆみ子、石川知生、石川のりみ、岩村美奈子、瓜生由美子、江原あゆみ、生沼修一、大野美美・康子、大町一志、大山彰・良子、小川安子、小野美佐子、村坊アツシ、村坊日、梶野智道子、梶野幸枝、狩野珠三、神山修子、栢希恵子、幸島敦生・祥子、上林美・か子子、木島正敏、北川嘉之、木脇久代、黒田都子、小林美枝、斎藤美智子、佐藤文子、品澤舞子、島崎正光・尚子、霧山雅也・明子、白井紀子、白川市子、税理士平野サシロウ長岡事務所、鈴木恵子、鈴木憲三郎、鈴木茂子、鈴木美和子、未来隆 関口正俊、高岡由佳、高橋真知子、高山常徳、田村彰吾、田中保、田中博子、田中晴子、チョー・イナ、月井博、辻昭明・久美子、角田敏、徳理重志、都内菜穂子、中上英之・祐子、中島紀子、名取敬樹、西田秀之・恵美子、野村剛、平野修一、平野尚美、廣岡和穂、福田佳佳、本原弘一、平岡保子、前嶋淳子、松井恵、斎輪隆昭、森柳子、矢崎道子、矢島山子、矢島友子、山崎維子、横須賀悦子、横山久也、和光佳子、渡部直子 匿名1名様

サポーター会のお申込みは、オアシス事務局
(Tel.045-894-3500)迄